

第3種郵便物認可

【月ぎめ購読料(消費税込み) 2,990円】

### 県議会代表質問

# へり着陸帯中止求めず

## 知事、新振計は「県主導」

県議会の2月定例会は24日、代表質問3日目(最終日)の質疑を行った。東村高江の米海兵隊へりパッド新設工事と普天間飛行場の名護市辺野古移設について、仲井真弘多知事は「関連がはつきりしていない」と述べ、現時点で同工事の中止を政府に求める考えがない姿勢を示した。玉城ノブ子氏(共産)の「へりパッドは辺野古新基地建設と切り離せない。反対を言えないうなら(普天間の)県内移設を認めることになる」との問いに答えた。

## カジノは新法で検討

新たな沖縄振興法、沖縄振興計画について、仲井真弘多知事は「基本的には沖繩が主体となる内容のものを作

り、国が支援する形にしていきたい」と述べ、県が主導権を握って決定し、政府には支援を求める形で策定作業を進めると明言した。赤

### 基地問題

大城氏 訪米は「オール沖縄」で行うことが重要だ。仲井真知事 提案として

大城氏 爆音被害を訴える地域が拡大している。

下地寛文化環境部長 近年、指定地域以外の市町村からも苦情や防音工事拡大量がある。2010年度は那覇市35件、浦添市5件のほか西原町、与那原町からも苦情が寄せられた。

玉城氏 那覇軍港は無条件返還を求め、移設のためのアセスはやめるべきだ。

又吉公室長 SACO (日米特別行動委員会) 最終報告で移設を条件に全面返還されることになってい



大城馬氏



比嘉京子氏



玉城ノブ子氏



赤嶺昇氏